キャラクター名
長月唯

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス ウロボロス	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	17	性別	♀
覚醒	命令	衝動	吸血	初期侵食率	32 %
出自	兄弟：慶	経験	力の暴走	邂逅	忘却

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	1	0			3
感覚	2	0	0			2
精神	4	0	1			5
社会	0	0	1			1

HP	31
行動値	9
(非装備時)	9
戦闘移動	14
全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	3		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	4	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
《無形の爪牙》	白兵	3r+3	1	LV+2		マイナーで使用／コスト3
血影の演者<マリオネット>	白兵	9r+3	1	3+28		ｺｽﾄ12。攻撃＋31。HP2消費。
血影の演者<マリオネット>@100	白兵	9r+3	1	4+32		ｺｽﾄ12。攻撃＋36。HP2消費。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
昇華)兄貴	P 傾倒	N 劣等感		
兄貴の相棒	P 尊敬	N 嫉妬		
竹本友夏	P 友情	N 恐怖		
加治屋生喜	P 信頼	N 不信感		
辺流野鳥子	P 信頼	N 疎外感		
マッド・バッド	P 執着	N 嫌悪		
昇華)ヘカテイア	P 執着	N 悔悟		

最大財産P: 2	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
無形の爪牙(5+2)	1	3	ﾏｲﾅｰ				―	
効果：素手データ変更								
コンセントレイト：ウロボロス(3)	2	2	ﾒｼﾞｬｰ	―	―	―	―	
効果：C値を－LV								
無形の影(1)	1	4	ﾒｼﾞｬｰ	―	―	―	―	
効果：あらゆる判定と組み合わせ可。【精神】置き換え。1R1回。								
シャドーテンタクルス(1)	1	1	ﾒｼﾞｬｰ	※	―	対決	―	
効果：組み合わせた白兵攻撃の射程10m、《無形の影》がある場合は視界に変更								
シャドースクラッチ(5+2)	7	2	ﾒｼﾞｬｰ	―	―	対決	―	
効果：攻撃＋[LV]、《無形の影》ありで＋[LV*4]								
原初の赤：鮮血の一撃(5+2)	3	2+1	ﾒｼﾞｬｰ	武器	―	対決	―	
効果：HP2消費。ダイス＋[LV+1]個								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

「First Mission」用　※半年前の姿

「“普通の人間”らしくって、どーしたらいいのかよく分かんないよ」
「でも、そんなこと考えずに過ごせるヒトたちって、やっぱすごいなって思うし、少し羨ましい」
「憧れてるわけじゃないよ。自分が持ってないものが、異様で異質で、特別に見えるだけ」

ながつき　ゆい
あたし／君、あんた、お前。少しがさつだが学校ではそこそこ“普通”を装おうと努力している。

出生は自分ではよく分かっていないが、どうやら何処かの研究所から引き取られてきたらしい。
幼い頃に双子の兄と共にUGNに引き取られ、それからずっとUGNチルドレンとして育てられている。
しかし能力の発現が顕著だった兄とは対照的に、実戦に使えるような能力がほとんど現れなかった。
（※レネゲイドの感染は確認されている）
そのため4年ほど前から一般の学校に通い、日常を知るための訓練を受け始めていた。
長いこと施設内のことしか知らずに育ったため、学校という場所には戸惑いがあった。
それでも発見や学びが多く新鮮で、いつしか学校という場所が大好きになっていった。

ある日、学校内で突如能力が発現、暴走。実体を持った影が暴れ、複数の死傷者を出すことになってしまう。
当然その学校にはいられなくなり、全ての生徒達の記憶からは抹消される。
その時になってようやく、「自分は他の人間たちとは異なる」と自覚した。
影が暴れたという証言が曖昧で、赤黒いものが蠢いたという声からブラム＝ストーカーの能力者だとされる。